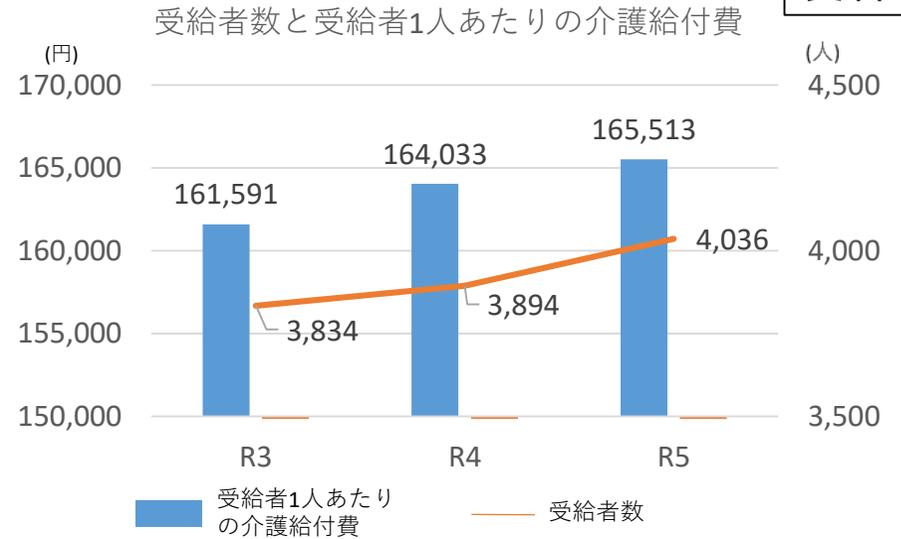
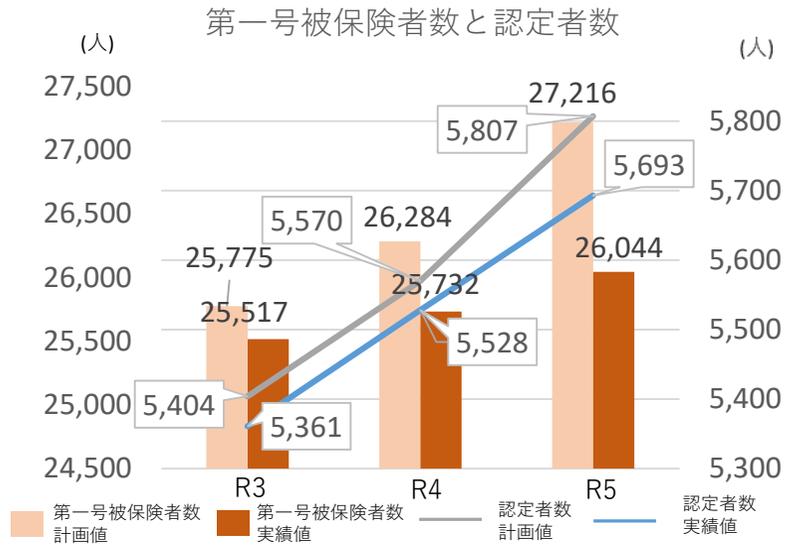


第8期（令和3年度～令和5年度）における介護給付費等に関する分析

資料2-1



- ・第1号被保険者数、認定者数ともに計画値を3か年とも下回っている。主な要因として、新型コロナウイルス感染症の影響により、想定より転入者が少なかったことや介護認定の新規申請を控えた方が多かったことが考えられる。
- ・認定者数に占める要介護4,5の認定者の割合は減少傾向にあり、要介護1～3の認定者の割合は増加している。
- ・新型コロナウイルス5類移行後の認定率や要介護度の内訳等を分析し、引き続き介護予防に取り組んでいくことが重要である。

- ・受給者数は、認定者数と同様に増加し、第7期ではほぼ横ばいであった受給者1人あたりの介護給付費も、第8期では増加傾向に転じた。
- ・主な要因としてはコロナ禍により介護サービスの利用を控えていた方が利用を再開したことや、在宅での介護サービスの需要が増加し、特に、介護度の高い方の利用が増えたこと（訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハビリテーション等）が考えられる。
- ・区の調査からも、在宅で必要な介護を受けながら暮らし続けたい方が多い状況がうかがえるため、今後も需要と供給を給付分析や調査から見極め、必要な介護サービスを提供できる体制を整えることが重要である。

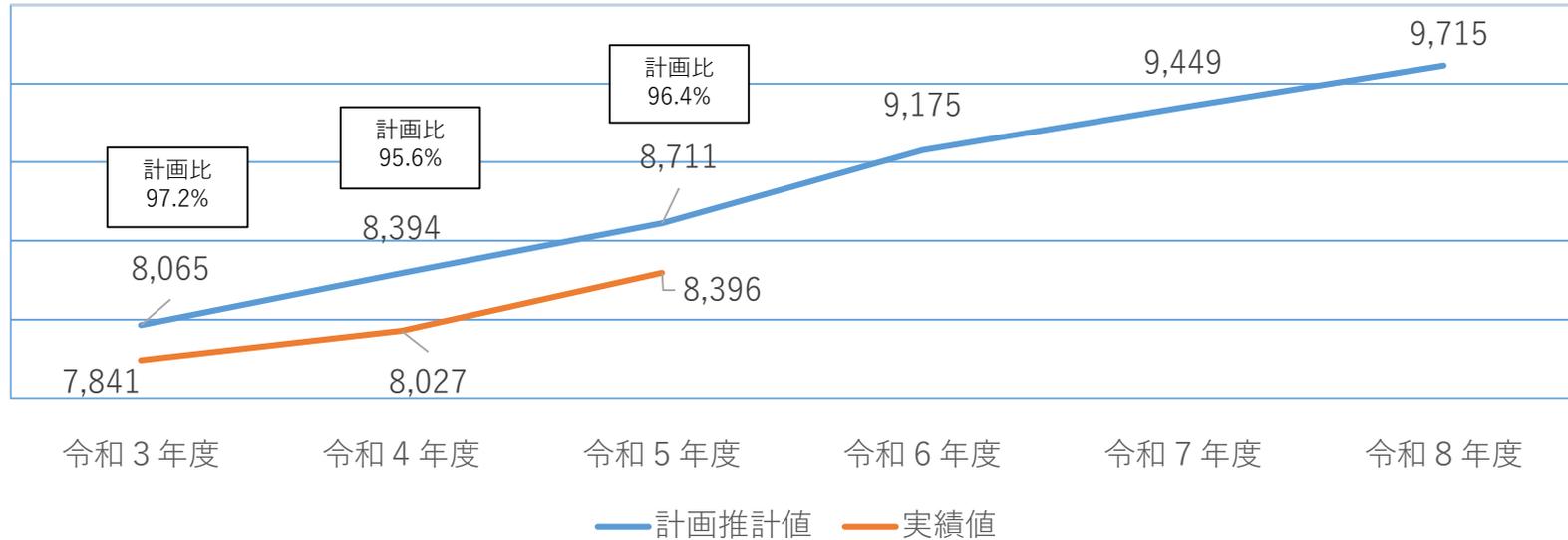
【参考 総給付費等（R3～R5）】

	第一号被保険者数※		認定者数※		受給者数	利用率	受給者1人あたりの介護給付費	総給付費 (月平均額)	
	計画値	実績値	計画値	実績値				計画値	実績値
R3	25,775人	25,517人	5,404人	5,361人	3,834人	71.52%	161,591円	643,607千円	619,542千円
R4	26,284人	25,732人	5,570人	5,528人	3,894人	70.44%	164,033円	671,494千円	638,746千円
R5	27,216人	26,044人	5,807人	5,693人	4,036人	70.89%	165,513円	696,742千円	668,011千円
東京都 (R5)	3,185,567人	3,153,985人	685,957人	662,802人	478,787人	72.24%	165,519円	83,329,883千円	79,248,119千円

※ 「第一号被保険者数」と「認定者数」は計画値と比較するため、各年9月末の数値を掲載

標準給付費の計画推計値と実績値の推移

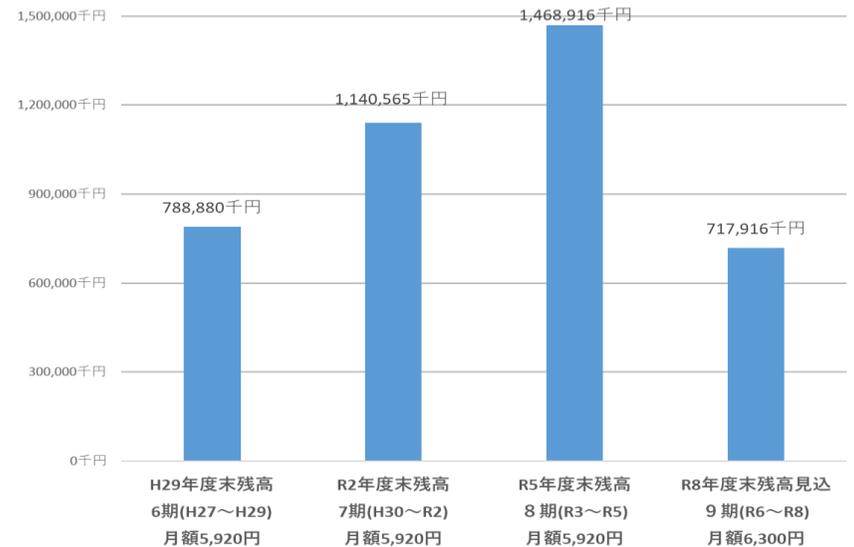
単位：百万円



第8期、第9期介護保険料基準額（月額）の内訳

介護保険料基準額（月額）の内訳	第8期介護保険料基準額（月額）	第9期介護保険料基準額（月額）
標準給付費（※）	5,898円	6,703円
地域支援事業費	256円	289円
インセンティブ交付金	△85円	△51円
保険料収納必要額（月額）	6,069円	6,941円
準備基金取崩額（月額換算）	△149円	△641円
保険料基準額（月額）	5,920円	6,300円

（参考）介護保険給付準備基金残高の推移



※標準給付費は、予防給付と介護給付の合計（総給付費）に、「特定入所者介護サービス費」、「高額介護サービス費」等にかかる給付費を加えた総費用です。